

平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況

平成20年2月8日

上場会社名 株式会社 ソディック 上場取引所 東証第2部
 コード番号 6143 URL http://www.sodick.co.jp
 代表者 役職・氏名 代表取締役社長 塩田 成夫
 問合せ先責任者 役職・氏名 専務取締役 加藤 和夫 TEL 045 - 942 - 3111

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期第3四半期の連結業績 (平成19年4月1日～平成19年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	55,232	6.2	3,836	△16.6	4,769	△12.8	2,404	△31.6
19年3月期第3四半期	52,009	9.8	4,602	△12.7	5,466	△9.9	3,516	△8.9
19年3月期	71,553		5,241		6,541		3,757	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	45	24	—	—
19年3月期第3四半期	68	15	—	—
19年3月期	72	22	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
20年3月期第3四半期	107,262		46,222		39.3	800	61	
19年3月期第3四半期	96,877		43,316		41.6	756	06	
19年3月期	100,477		44,373		40.8	771	90	

2. 平成20年3月期の連結業績予想 (平成19年4月1日～平成20年3月31日) 【参考】

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	77,000	7.6	5,500	4.9	5,500	△15.9	3,000	△20.1	56	94

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

[(注) 詳細は、2ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。]

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他の特記事項

上記の業績予想には、現時点での入手可能な情報に基づく将来の予測が含まれております。今後の事業運営や為替変動等内外の状況の変化により、実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期における日本経済は、米国のサブプライム問題の影響や原材料価格の高騰など、景気の先行きに不透明感が見られました。しかしながら海外経済においては、米経済に減速懸念があったものの、中国や欧州の経済は堅調に推移しました。当社グループの経営環境においても、海外市場においては中国や欧州の需要が順調でしたが、国内市場では、当社グループの主要な顧客である金型業界の設備投資の回復に遅れが見られるなど弱含みに推移いたしました。その結果、当社グループの第3四半期連結売上高は、55,232百万円（対前年同期比6.2%増加）となりました。

損益面では営業利益は3,836百万円（対前年同期比16.6%減少）、経常利益は4,769百万円（対前年同期比12.8%減少）、四半期純利益2,404百万円（対前年同期比31.6%減少）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

前連結会計年度末と比較して、総資産は6,784百万円増加し107,262百万円となりました。主な増加要因としては、棚卸資産が5,727百万円増加したことなどがあげられます。

また、負債においては前連結会計年度末と比較して、4,936百万円増加し61,040百万円となりました。主な増加要因としては、運転資金として短期借入金が増加したことなどがあげられます。

純資産においては前連結会計年度末と比較して、1,848百万円増加し46,222百万円となりました。主な増加要因としては、四半期純利益などの影響による利益剰余金の増加1,474百万円があげられます。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期までの業績を受け、平成19年5月22日に公表いたしました平成20年3月期の連結業績予想の達成が難しい見込みとなりました。特に当社グループの主力製品である放電加工機の需要は、海外市場では順調に推移していますが、国内市場においては計画を下回る結果となっております。今後の国内市場の需要は回復傾向にあるものの、現時点においては第3四半期までの遅れを取り戻すのは難しい状況にあります。

以上の事由により、平成20年3月期の連結業績予想を修正し、売上高770億円、営業利益55億円、経常利益55億円、当期純利益30億円といたします。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等の計上基準等に一部簡便的な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

(売上計上基準の変更)

当連結会計年度より、国内における機械本体の売上計上基準を従来の出荷基準から検収基準に変更しております。この変更は、機械本体の複雑化、高度化が進み、出荷から検収までの期間が長期化する傾向にあること、また、これに伴い出荷から検収までの社内管理体制の強化により、検収日の把握が可能になったことから収益の実態をより適切に反映させるために行うものであります。

この変更に伴い、従来と同一の基準によった場合と比較し、売上高は750百万円、営業利益、経常利益、税金等調整前四半期純利益は215百万円それぞれ減少しております。

(有形固定資産の減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正（(所得税法等の一部を改正する法律 平成19年3月30日 法律第6号)及び(法人税法施行令の一部を改正する政令 平成19年3月30日 政令第83号)）に伴い、当連結会計年度より平成19年4月1日以降に取得したものについては、改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

(追加情報)

法人税法の改正に伴い、平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産のうち償却可能限度額に達しているものについては、残存帳簿価額を5年間で均等償却しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

(製品保証引当金の変更)

一部連結子会社において、製品の無償保証期間の修理費用は、従来支出時の費用として処理しておりましたが、当連結会計年度より過去の売上高に対する支出割合に基づき、製品保証引当金として計上する方法に変更しております。この変更は、無償保証期間の修理費用を製品の販売時の収益と対応させることで期間損益計算の適正化を図るものであります。

この変更により、当連結会計年度の繰入額 8 百万円は売上原価に、過年度分相当額 26 百万円は特別損失に計上しております。この変更に伴い、従来と同一の基準によった場合に比べ、営業利益及び経常利益は 8 百万円減少し、税金等調整前四半期純利益は 34 百万円減少しております。

(品質保証引当金の変更)

一部連結子会社において、有償修理後に発生する品質保証費用は、従来支出時の費用として処理しておりましたが、当連結会計年度より、過去の実績を基礎にして、品質保証引当金を計上する方法に変更しております。この変更は、品質保証費用を有償修理時の収益と対応させることで期間損益計算の適正化を図るものであります。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第3四半期末)		当四半期末 (平成20年3月期 第3四半期末)		増減 金額	(参考) 前期末 (平成19年3月期末)	
	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
資産の部							
流動資産	67,119	69.3	71,883	67.0	4,764	69,889	69.6
現金及び預金	18,862		18,481		△380	21,348	
受取手形及び売掛金	26,575		26,013		△561	27,004	
たな卸資産	18,857		23,184		4,327	17,456	
その他	3,763		5,191		1,427	5,066	
貸倒引当金	△939		△987		△48	△986	
固定資産	29,757	30.7	35,378	33.0	5,621	30,588	30.4
有形固定資産	22,221		27,450		5,229	23,116	
無形固定資産	1,207		1,933		726	1,232	
投資その他の資産	6,329		5,994		△334	6,239	
資産合計	96,877	100.0	107,262	100.0	10,385	100,477	100.0
負債の部							
流動負債	40,964	42.3	45,250	42.2	4,286	40,449	40.2
支払手形及び買掛金	14,537		17,065		2,528	13,999	
短期借入金	17,613		19,448		1,834	16,824	
一年以内返済予定長期借入金	2,233		2,449		216	1,727	
一年以内償還期限到来の社債	580		300		△280	300	
未払法人税等	1,163		694		△469	1,609	
その他	4,836		5,292		456	5,987	
固定負債	12,597	13.0	15,789	14.7	3,192	15,655	15.6
社債	5,640		7,840		2,200	8,100	
長期借入金	4,821		5,569		748	4,870	
退職給付引当金	746		804		57	762	
役員退職慰労引当金	323		164		△158	158	
その他	1,065		1,410		344	1,764	
負債合計	53,561	55.3	61,040	56.9	7,479	56,104	55.8
純資産の部							
株主資本	39,257	40.5	40,807	38.1	1,550	39,620	39.4
資本金	20,775	21.4	20,775	19.4	—	20,775	20.7
資本剰余金	6,949	7.2	6,949	6.5	0	6,949	6.9
利益剰余金	11,588	12.0	13,589	12.7	2,000	12,115	12.0
自己株式	△56	△0.1	△507	△0.5	△450	△221	△0.2
評価・換算差額等	1,080	1.1	1,371	1.3	291	1,422	1.4
その他有価証券評価差額金	559	0.6	260	0.3	△298	485	0.5
繰延ヘッジ損益	△4	△0.0	△5	△0.0	△0	△5	△0.0
為替換算調整勘定	524	0.5	1,115	1.0	590	941	0.9
新株予約権	—	—	30	0.0	30	—	—
少数株主持分	2,978	3.1	4,012	3.7	1,034	3,331	3.4
純資産合計	43,316	44.7	46,222	43.1	2,905	44,373	44.2
負債及び純資産合計	96,877	100.0	107,262	100.0	10,385	100,477	100.0

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科目	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)		当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)		増減 金額	(参考) 前期 (平成19年3月期)	
	金額	百分比	金額	百分比		金額	百分比
売上高	52,009	100.0	55,232	100.0	3,222	71,553	100.0
売上原価	35,322	67.9	37,813	68.5	2,491	49,651	69.4
売上総利益	16,687	32.1	17,418	31.5	731	21,902	30.6
繰延割賦利益戻入	17	0.0	17	0.0	0	27	0.0
繰延割賦利益繰入	7	0.0	4	0.0	△2	11	0.0
売上利益	16,697	32.1	17,431	31.5	733	21,918	30.6
販売費及び一般管理費	12,095	23.2	13,594	24.6	1,499	16,676	23.3
営業利益	4,602	8.9	3,836	6.9	△765	5,241	7.3
営業外収益	1,517	2.9	1,515	2.7	△1	2,267	3.2
受取利息	103		119		16	168	
為替差益	990		940		△49	1,604	
その他	423		455		31	494	
営業外費用	653	1.3	583	1.0	△70	967	1.4
支払利息	269		383		113	377	
その他	384		199		△184	589	
経常利益	5,466	10.5	4,769	8.6	△697	6,541	9.1
特別利益	135	0.3	169	0.3	34	267	0.4
固定資産売却益	—		—		—	21	
投資有価証券売却益	—		3		3	54	
関係会社株式売却益	123		—		△123	123	
貸倒引当金戻入益	—		85		85	66	
前期損益修正益	—		60		60	—	
その他	11		20		9	0	
特別損失	92	0.2	184	0.3	91	238	0.3
固定資産除却損	57		27		△29	164	
関係会社株式評価損	33		—		△33	43	
たな卸資産廃棄損	—		—		—	15	
減損損失	1		0		△1	2	
前期損益修正損	—		15		15	—	
過年度製品保証引当金繰入額	—		26		26	—	
持分変動差損	—		96		96	—	
その他	—		17		17	13	
税金等調整前四半期(当期)純利益	5,509	10.6	4,754	8.6	△754	6,570	9.2
法人税等	1,657	3.2	1,890	3.4	232	2,140	3.0
少数株主利益	△335	△0.6	△459	△0.8	△124	△672	△0.9
四半期(当期)純利益	3,516	6.8	2,404	4.4	△1,111	3,757	5.3

(3)セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前年同四半期 (平成18年4月1日～平成18年12月31日)

(単位：百万円)

	工作機械	産業機械	その他の事業	計	消去又は全社	連結
I. 売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	37,571	10,283	4,154	52,009	—	52,009
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	12	—	33	46	(46)	—
計	37,584	10,283	4,188	52,056	(46)	52,009
営業費用	32,389	9,813	4,076	46,279	1,128	47,407
営業利益	5,195	470	111	5,776	(1,174)	4,602

当四半期 (平成19年4月1日～平成19年12月31日)

(単位：百万円)

	工作機械	産業機械	その他の事業	計	消去又は全社	連結
I. 売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	39,794	9,160	6,278	55,232	—	55,232
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	107	7	267	381	(381)	—
計	39,901	9,167	6,545	55,614	(381)	55,232
営業費用	34,898	9,091	6,760	50,750	644	51,395
営業利益又は損失 (△)	5,002	75	△214	4,863	(1,026)	3,836

(参考) 前期 (平成18年4月1日～平成19年3月31日)

(単位：百万円)

	工作機械	産業機械	その他の事業	計	消去又は全社	連結
I. 売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	52,222	13,736	5,594	71,553	—	71,553
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	43	—	272	315	(315)	—
計	52,266	13,736	5,866	71,869	(315)	71,553
営業費用	46,306	13,174	5,657	65,137	1,174	66,312
営業利益	5,959	562	209	6,731	(1,489)	5,241

(注) 1. 事業区分の方法

当社の事業区分の方法は、金型製造業界向けの工作機械事業、プラスチック加工業界や半導体製造業界向けの産業機械事業及びその他の事業にセグメンテーションしております。

2. 各事業区分の主要製品

工作機械……………NC放電加工機、マシニングセンタ、細穴加工機及び周辺機器

産業機械……………プラスチック射出成形機、リニアプレスマシン及び周辺機器

その他の事業………金型統合生産システム、合成樹脂加工製品及びその関連機器並びにその周辺機器

〔所在地別セグメント情報〕

前年同四半期 (平成18年4月1日～平成18年12月31日)

(単位：百万円)

	日本	北・南米	欧州	アジア	計	消去又は 全社	連結
I. 売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	31,172	3,497	4,133	13,205	52,009	—	52,009
(2) セグメント間の 内部売上高	13,553	221	0	15,245	29,021	(29,021)	—
計	44,725	3,719	4,134	28,451	81,031	(29,021)	52,009
営業費用	41,253	3,483	4,171	26,251	75,160	(27,752)	47,407
営業利益又は損失 (△)	3,472	235	△36	2,200	5,870	(1,268)	4,602

当四半期 (平成19年4月1日～平成19年12月31日)

(単位：百万円)

	日本	北・南米	欧州	アジア	計	消去又は 全社	連結
I. 売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	29,136	3,121	6,127	16,846	55,232	—	55,232
(2) セグメント間の 内部売上高	17,848	245	2	19,311	37,408	(37,408)	—
計	46,985	3,367	6,129	36,158	92,640	(37,408)	55,232
営業費用	44,128	3,223	5,868	33,929	87,150	(35,755)	51,395
営業利益	2,856	143	261	2,228	5,489	(1,652)	3,836

(参考) 前期 (平成18年4月1日～平成19年3月31日)

(単位：百万円)

	日本	北・南米	欧州	アジア	計	消去又は 全社	連結
I. 売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	42,264	4,733	5,557	18,998	71,553	—	71,553
(2) セグメント間の 内部売上高	19,341	305	7	21,060	40,715	(40,715)	—
計	61,606	5,039	5,564	40,059	112,269	(40,715)	71,553
営業費用	56,474	4,765	5,702	37,702	104,644	(38,332)	66,312
営業利益又は損失 (△)	5,131	274	△137	2,356	7,624	(2,382)	5,241

(注) 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域

1. 国又は地域の区分の方法……地理的近接度による。
2. 各区分に属する主な国又は地域
 北・南米…アメリカ
 欧州……ドイツ、イギリス
 アジア……中国、台湾、中国香港、タイ、シンガポール、韓国

〔海外売上高〕

前年同四半期（平成18年4月1日～平成18年12月31日）

（単位：百万円）

	北・南米	欧州	アジア	計
I. 海外売上高	3,773	4,548	19,938	28,259
II. 連結売上高				52,009
III. 海外売上高の連結売上高に占める割合（%）	7.3	8.7	38.3	54.3

当四半期（平成19年4月1日～平成19年12月31日）

（単位：百万円）

	北・南米	欧州	アジア	計
I. 海外売上高	3,229	6,812	20,749	30,791
II. 連結売上高				55,232
III. 海外売上高の連結売上高に占める割合（%）	5.8	12.3	37.6	55.7

（参考）前期（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

（単位：百万円）

	北・南米	欧州	アジア	計
I. 海外売上高	5,090	6,144	27,845	39,080
II. 連結売上高				71,553
III. 海外売上高の連結売上高に占める割合（%）	7.1	8.5	38.9	54.6

- （注）1. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。
 2. 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域の内訳は次のとおりであります。
- (1) 国又は地域の区分の方法……地理的近接度による。
 - (2) 各区分に属する主な国又は地域
 北・南米…アメリカ、カナダ、メキシコ
 欧州………ドイツ、ロシア、イタリア、トルコ、フランス、イギリス
 アジア……中国、台湾、中国香港、タイ、シンガポール、韓国